

第 73 回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和 4 年 9 月 21 日（水）午前 11 時 00 分から午前 11 時 15 分まで
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 知事、山下副知事、古川副知事、鈴木副知事、企画理事、危機管理監兼危機管理部長、知事室長、職員長、総務部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、商工労働観光部長、京都府議会事務局長、教育長、警察本部長、山城広域振興局長、南丹広域振興局副局長、中丹広域振興局長、丹後広域振興局長、京都府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議議長及び京都市危機管理監

4 議事録

【危機管理監】

京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催します。

本日は現在の感染状況を踏まえ、今後の対応について、協議いただくこととしています。

それでは、西脇知事に会議の進行をお願いします。

【知事】

まずはこの間、昼夜を分かたず、医療現場で御奮闘いただいている医療従事者の皆様、高齢者施設や学校現場、保健所等の第一線で御奮闘いただいている皆様に、心から感謝を申し上げます。

昨日の新規陽性者数は連休明けということもあり 430 人、7 日間平均は 1507.71 人で、前週増加比が 0.72 倍となっています。新規陽性者数は、緩やかであります但し減少傾向が続いています。

これに伴い医療提供体制についても、20 日現在の確保病床使用率が 27.1%、高度重症病床使用率が 11.8%と落ち着いた状況になっています。

本日はこうした状況も踏まえ、With コロナに向けた新たな段階への移行への対応について、議論したいと考えています。

まずは最近の感染状況等について、健康福祉部長から報告をお願いします。

【健康福祉部長】

※資料 1 に基づき説明

【知事】

続いて、With コロナに向けた新たな段階への移行のうち、〈感染対策〉について、危機管理監から事務局案の説明をお願いします。

【危機管理監】

※資料 2 に基づき説明

【知事】

続いて、〈療養体制〉について、健康福祉部長から説明をお願いします。

【健康福祉部長】

※資料3に基づき説明

【知事】

ここまでの説明について、専門家会議の松井議長から御助言をよろしくをお願いします。

【専門家会議議長】

専門家会議としましても、With コロナに向けた新たな段階への移行に同意します。

感染対策と社会経済活動の両立のための条件ですが、御説明にあった通り、一人ひとりが感染しないための行動を継続していただくこと、感染した際も重症化することを予防すること、重症化した人を見逃さずに適切に医療につなげること、この3つが大事だと思っています。そのために、ぜひ府民の皆様には、ワクチン接種を前向きに御検討いただきたいと思っています。

府におかれては、そのための医療体制のさらなる充実を図っていただきますようお願いします。

【知事】

全数届出の見直しに伴い、特に医療関係者の皆様にはさまざまなルールの変更もございます。

医師会長としても、御協力よろしくお願ひしたいと思ひます。

また、ワクチンの効果があったということはさまざまな専門家のあいだでも言われていますので、ワクチンについても接種の促進に努めてまいりたいと思ひます。

続いて、京都市の三科危機管理監からもよろしくをお願いします。

【京都市危機管理監】

京都で最初の感染者が確認されて2年8ヶ月が経ち、この間対応を続けている中で、今回の全数届出や療養体制の見直しは非常に大きな転換点だと思っています。

行政内部においては、保健所を中心に大きな荷重がかかっていたところへの軽減ということで、そのエネルギーを重症化リスクのある方や社会経済活動への対応に向けていく必要がありますし、今後の感染対策への備えとしても、新たなスタンダードに移行していくという大きなミッションになっています。

社会全体的にも、運用のスピード化や重症化対応の重点化というメリットが期待できますし、すでに運用が始まっている療養期間の見直しも併せて、With コロナ社会へつなげていくということが非常に大事ななと思っています。

一方で、まずは今回の運用変更による混乱が生じないよう、しっかりと周知も図りながら進めていく必要があると思ひます。届出対象外となる方へのフォローアップをしっかりと行いながら、スムーズに移行していくために、京都府や医療機関とも連携を図りながら、しっかりと取り組んでまいりたいと思ひます。

特に若い方々へのワクチン接種という課題もありますので、オミクロン株対応ワクチン接種の促進も含めて、取り組んでまいりたいと思います。よろしくお願いします。

【知事】

三科危機管理監からもありましたが、特に療養体制を中心に、仕組みが1つ新しい段階に入りますので、引き続き京都市と連携して、特に発生届対象外の方の健康管理については、より連携をしていきたいと思います。よろしくお願いします。

その他意見なければ、この事務局案の通り、With コロナに向けた新たな段階への移行により、今後の対応を進めていきたいと思います。よろしくお願いします。

その他各部局から報告事項がなければ、会議の総括を申し上げます。

BA.5 対策強化宣言をしてまいりましたこの間、府民の皆様や事業者の皆様の御協力、病床確保をはじめとする医療提供体制の拡充、ワクチン接種等、さまざま御協力をいただきました皆様に改めて感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症への対応がWith コロナに向けた新たな段階に入るということで、本日、BA.5 対策強化宣言に替わるものとしての新たな呼びかけと、全数届出見直しに伴う療養体制の決定をしました。

この後の記者会見で、私から府民や事業者の皆様には呼びかけますが、取り組みが着実かつ円滑に進むよう、関係部局は特に次の2点について、万全の対応をお願いします。

まずは本日決定した、With コロナに向けた新たな段階への移行に係る取り組みについて、府民や事業者の皆様、市町村、関係団体等について、幅広くかつ丁寧に御説明をし、御理解を求めていただきたいと思います。

特に療養体制については、かなりの変更があります。円滑に移行できるように万全の準備をお願いしたいと思います。

2点目は、何と云ってもワクチン接種です。先ほども言いましたが、特に高齢者については、ワクチン接種によって重症化が防げたのではないかという例も散見されます。ワクチン接種を希望される府民の皆様に速やかに接種いただけるよう、市町村とよく連携をして取り組んでいただきたいと思います。

引き続き緊張感を持っていただくよう、よろしくお願いします。

【危機管理監】

関係の部局長におかれては、指示事項を踏まえ、万全の取り組みをお願いします。

松井議長、三科危機管理監におかれては、お忙しいところ御出席いただき、誠にありがとうございました。

以上をもって、対策本部会議を終了します。